

事業名	漁業後継者確保事業
-----	-----------

総事業費	345 千円
------	--------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

## ② 実施 (Do)

事業の意図	漁業開始の経費負担の軽減及び操業の活性化。	
事業の実績 と成果	取組内容	漁業新規就業者に対して、機器の導入の支援を実施した。 ・ AIS (自動船舶識別装置) 導入 ・ 電動リール導入
	成果	支援を実施し、操業意欲の向上及び水揚の拡大を図ることができた。

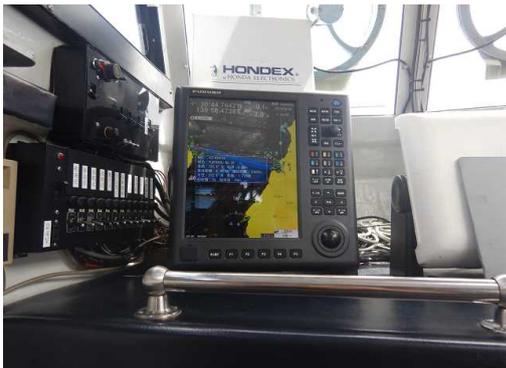
## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	主な職業として漁業に従事する方が少ない。 漁業の担い手に対して支援を工夫する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	漁業者が年々減少する中で、新規就業者への支援を行うことで、漁業者の確保を図ることを目的としている。 令和4年度からは、漁業者からの意見を踏まえ、新規就業者が漁業機材を導入する際の負担軽減として、補助上限を引き上げ支援をするよう見直しを行っている。令和5年度は、AIS (自動船舶識別装置) 及び電動リールの導入を支援することで、操業意欲の向上及び水揚の拡大を図った。

## ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	事業内容を適切に理解してもらい、事業を実施する
-----------	-------------------------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	AIS (自動船舶識別装置 : Automatic Identification System) の導入 GPSプロッターに周辺の船舶情報が標記されるため、操業の安全性と効率化を図った。

事業名	スマート水産業推進事業
-----	-------------

総事業費	2,441 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

### ② 実施 (Do)

事業の意図	機器の高度化により操業の効率化を実施し、経費の削減と所得の向上を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	機材導入に対する支援 ・ 漁船無線の更新 ・ 魚探の更新 ・ 漁船生け簀循環機能更新（2件） ・ モジャコ竿の導入（9件）
	成果	操業の効率化のため機材導入・更新の支援を行い、操業の効率化を図った。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	社会情勢等の影響により、操業意欲の低下が課題。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	近年水揚量が減少していることから、効率的で効果的な漁具・漁法により経費を抑え所得を上げるための事業である。 令和5年度は、漁船無線・魚探の更新、漁船生け簀循環機能更新、モジャコ竿のカーボン化のための機材導入に対して支援を行った。今後水揚量を確保するためにも、漁業機器の高度化は必要である。

### ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	若手を中心とした担い手に対して重点的に支援を実施。
-----------	---------------------------

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	魚探の更新 魚探を更新することにより、漁場の状況が鮮明に画面に表示され、漁場選定の効率化を図った。

事業名	漁獲共済加入支援事業
-----	------------

総事業費	521 千円
------	--------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

### ② 実施 (Do)

事業の意図	漁獲量が年度ごとに差が激しい状況にあることから、漁獲共済への加入を促進し所得の安定を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	漁獲共済加入に係る漁業者負担額の一部を助成。
	成果	漁業者負担額の一部を助成することにより、漁業者の操業意欲向上を図った。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	共済加入の条件である100万円以上の水揚げを行った漁業者数(45人 ▲7人)が減少しており、事業の内容について検討する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	本事業は、ロケット打ち上げ期間の通年化に伴い、関係漁業者への新たな影響を緩和するため、共同利用施設の整備や個々の漁船の機器整備等を行うものである。令和5年度は、鮮魚運搬用2トントラックの更新及びカラー液晶レーダーの整備により、円滑な水揚げ荷捌き作業や漁業の効率を向上させ操業コストの削減を図った。なお、次年度は、事業を予定していない。

### ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	事業要望なし。
-----------	---------

事業名	漁業操業支援緊急対策事業【R5基金事業】
-----	----------------------

総事業費	8,115 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

## ② 実施 (Do)

事業の意図	組合員の経費負担軽減と操業意欲の向上を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	漁協が、本市在住の組合員に対し、操業用として販売する資材を廉価で提供した。(税抜価格の1/3以内の額を支援)
	成果	資材及び支援額：燃料油_5,706千円、船底塗料_639千円、エンジンオイル_638千円、漁網_616千円、餌_228千円、氷_288千円

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	基金事業初年度で防衛省とのやり取りが長引いたため、事業開始が9月からとなり目標値を大きく下回る結果となった。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	令和5年より本市漁業者の漁場となっている馬毛島周辺海域の利用制限が開始され、水揚量の減少と操業意欲の減退が懸念される中、操業に必要な資材の支援をすることで、経費負担軽減と操業意欲の向上を図った。引き続き、継続的な支援を行うことで、水揚げ量の確保に努めたい。

## ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	引き続き、操業用とそれ以外の資材費を見極め支援を行う。
-----------	-----------------------------

事業名	西之表市漁業人材確保対策事業
-----	----------------

総事業費	0 千円
------	------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

### ② 実施 (Do)

事業の意図	水産業事業者の人材を確保する。	
事業の実績 と成果	取組内容	企画課政策推進係による広報誌等の事業周知のほか、種子島漁業協同組合との情報共有を行った。
	成果	今年度の実績はなかったが、令和6年度に種子島漁業協同組合において1名採用予定と伺っている。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	市内事業所に再度周知を行う。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市内水産事業者等において、担い手不足が深刻化していることから、令和5年度より新規就職者に対し奨励金等を支給することで、人材を確保するための取り組みを行った。初年度ということと、他の人材確保事業との調整を図りながら、事業実施となったため、実績に繋げることが出来なかった。次年度においては、種子島漁業協同組合において1名採用が予定されていることから、引き続き制度の周知に努め、担い手確保に繋げたい。

### ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	引き続き、事業周知を行う。
-----------	---------------

事業名	種子島周辺漁業対策事業
-----	-------------

総事業費	4,779 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

## ② 実施 (Do)

事業の意図	漁業利用施設の修繕・導入や漁業機器のリースなどにより操業の効率化を図り、ロケット打ち上げによる影響を緩和する。	
事業の実績 と成果	取組内容	・鮮魚運搬用2トントラックの更新 ・カラー液晶レーダーの導入
	成果	・鮮魚運搬用2トントラックを更新することにより、円滑な水揚げ荷捌き作業の効率化を図り、もってロケット打ち上げによる影響緩和を図った。 ・最新式のカラー液晶レーダーを整備することで、漁業効率を向上させ操業コストの削減を図り、ロケット打ち上げによる操業規制の影響緩和を図った。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	水産業の長期的計画がないため、突発的に事業を要望することが多数あった。 今後計画的に事業を実施できるような体制を整える必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	本事業は、ロケット打ち上げ期間の通年化に伴い、関係漁業者への新たな影響を緩和するため、共同利用施設の整備や個々の漁船の機器整備等を行うものである。令和5年度は、鮮魚運搬用2トントラックの更新及びカラー液晶レーダーの整備により、円滑な水揚げ荷捌き作業や漁業の効率を向上させ操業コストの削減を図った。なお、次年度は、事業を予定していない。

## ④ 改善 (Action)

2024年度方向性	事業要望なし。
-----------	---------

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	鮮魚運搬用2トントラック完成検査の様子